

温水 + 冷水 JRG ミキシングバルブ



給湯温度を自由にコントロール

JRG ミキシングバルブ

JRGミキシングバルブはスイスが誇るミキシングバルブです。

温水



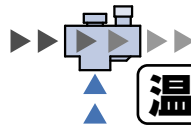
快適給湯

JRG3400型

冷水



JRG3410型



特徴 ▶▶▶

1. 温水と冷水を接続するだけで、簡単に給湯ができます。
2. 温水および冷水の圧力変動に対して、サーモエレメントの追従性がよく、安定した温度でお湯を供給します。
3. 複管式(循環方式)、単管式のどちらにも対応できます。
4. 青銅・ステンレス鋼・樹脂など耐食性に優れた材料を使用しています。
5. 軽量・コンパクトで施工性に優れ、省スペース化が図れます。



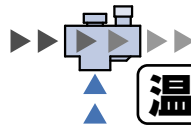
仕様 ▶▶▶

型式		JRG3400型				JRG3410型				
製品記号	呼び径	15	JRG3400-910	JRG3400-912	JRG3400-914	JRG3400-916	—	—	—	—
		20	JRG3400-920	JRG3400-922	JRG3400-924	JRG3400-926	—	—	—	—
		25	JRG3400-930	JRG3400-932	JRG3400-934	JRG3400-936	—	—	—	—
		32	JRG3400-940	JRG3400-942	JRG3400-944	JRG3400-946	—	—	—	—
		40	JRG3400-950	JRG3400-952	JRG3400-954	JRG3400-956	—	—	—	—
		50	JRG3400-960	JRG3400-962	JRG3400-964	JRG3400-966	—	—	—	—
		65	—	—	—	—	JRG3410-601	JRG3410-605	JRG3410-606	JRG3410-608
		80	—	—	—	—	JRG3410-801	JRG3410-805	JRG3410-806	JRG3410-808
標準設定温度		25℃	40℃	48℃	55℃	25℃	40℃	48℃	55℃	
調整温度範囲		20~30℃	30~45℃	36~53℃	45~65℃	20~30℃	30~45℃	36~53℃	45~65℃	
流体温度 ^{注2}		65℃以下	80℃以下	85℃以下	90℃以下	65℃以下	80℃以下	85℃以下	90℃以下	
適用流体		温水、冷水								
適用圧力		1.0MPa以下								
温水・冷水の入口側圧力差		0.05MPa以下								
取付		水平・垂直・横取付自由								
端接続		JIS Rp管用平行めねじ ^{注3} (ユニオン継手)				DIN PN10フランジ				
材質		本体(CAC)、要部(SUS、CAC、樹脂)								
本体耐圧試験		水圧にて1.75MPa								
付属品		温度調節用六角棒スパナ、保温カバー								

注1. 呼び径15には循環水戻り口がありません。

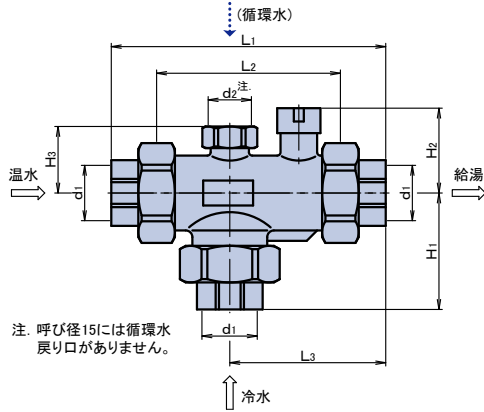
注2. 内蔵されているサーモエレメント部の耐温となります。特に温水側の温度には注意してください。

注3. Rp: 管用テーパねじを使用する平行めねじ



寸法 ▶▶▶

JRG3400型

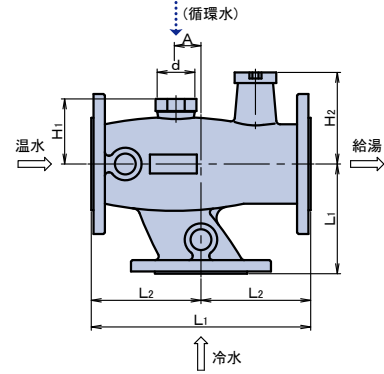


注: 呼び径15には循環水戻り口がありません。

(mm)

呼び径	d1	d2	L1	L2	L3	H1	H2	H3	質量 (kg)
15	Rp ¹ / ₂	—	136	90	78	58	47	—	1.1
20	Rp ³ / ₄	G ¹ / ₂	148	100	85	65	49	37	1.2
25	Rp1	G ³ / ₄	165	110	95	70	51	40	1.8
32	Rp ¹ / ₄	G ³ / ₄	195	130	111	85	75	44	3
40	Rp ¹ / ₂	G ³ / ₄	220	150	127	95	77	51	3.7
50	Rp2	G ³ / ₄	255	180	148	108	85	65	5.7

JRG3410型

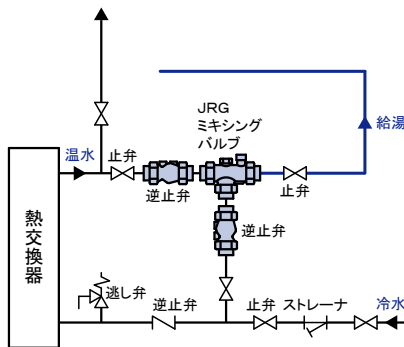


(mm)

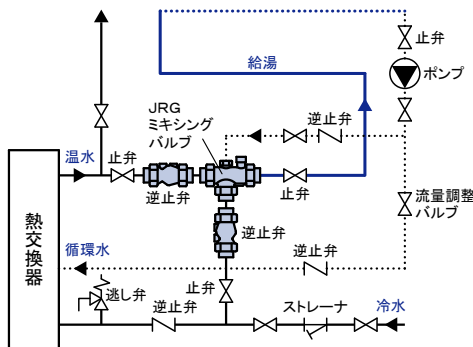
呼び径	d	L1	L2	H1	H2	A	質量 (kg)
65	G ¹ / ₂	290	145	87	125	33	23
80	G2	310	155	97	127	31	28

給湯システム ▶▶▶

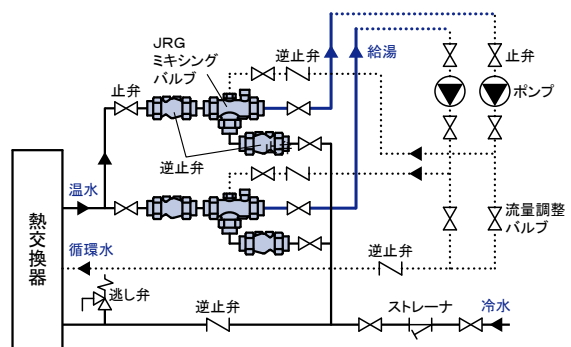
■単管式の例



■複管式(循環方式)の例



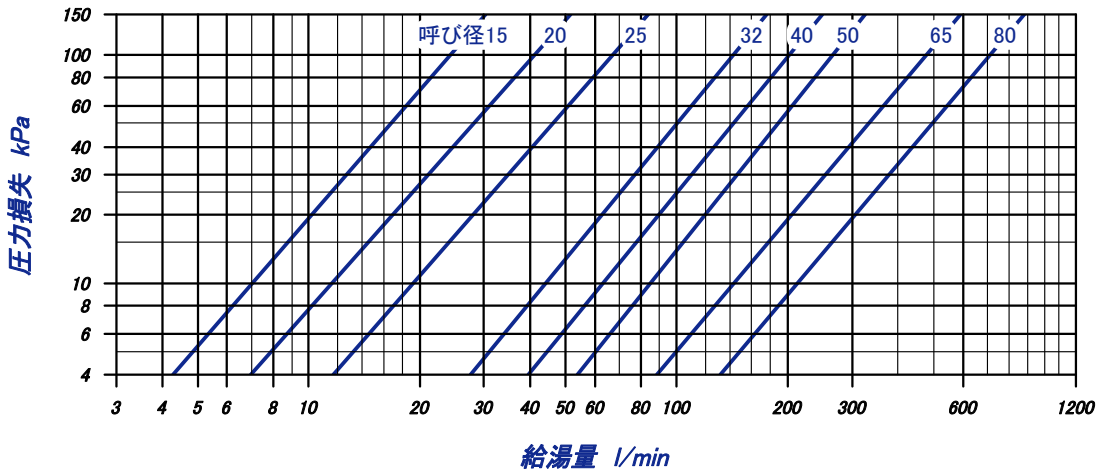
■複管式で2種類の給湯の例



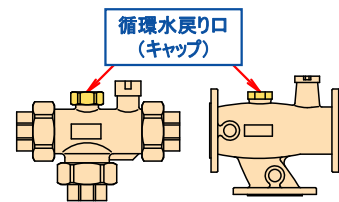
注: システムの温水入口側に使用する逆止弁は、使用温度を考慮して選定してください。

取扱上の注意

■圧力損失線図



- 配管の錆が弁内部などに詰まると、温度調整ができないなど、弁の性能が損なわれますので、配管は錆びない銅管やステンレス管などを使用してください。
- 弁を取付ける前に、配管接続に使用するシーリング剤や異物などが入らないよう、配管の洗浄を十分に行なってください。
- 溶接などで配管接続する場合、高温による内部部品の破損防止のために、溶接中は弁を取外してください。
- 温水、冷水の入口側圧力は、減圧弁を設置するなどして、同じ圧力を供給するようにしてください。(温水、冷水の入口側の圧力差は、最大でも0.05MPa以下としてください。)圧力差が大きくなると、低圧側が流入できず温度調整ができません。又、温水、冷水の圧力変動により、給湯温度が変動します。
- 給湯(出湯)が、人に直接触れるような給湯温度の正確さが要求される用途(温水シャワーなど)の場合、給湯口の直前に別途、混合水栓などを設置して、希望の給湯温度を容易に調節できるようにしてください。(本ミキシングバルブを上流側に設置し、更に給湯口の直前に混合水栓を設置し、給湯温度を容易に調節できるようにする。)
- ※ 温水、冷水の圧力変動や、温水温度の変動などにより、給湯温度が変動しますので、安全策を講じてください。
- ミキシングバルブ(呼び径15を除く)を単管式の給湯システムに使用する場合、循環水戻り口は必ずキャップを取付けた状態としてください。
- 給湯側(混合水側)の管内温度が低下する場合や、凍結の恐れがある場合には、循環水の戻りを弁本体の循環水戻り口に接続してください。(呼び径15には循環水戻り口がありません。)
- ミキシングバルブは標準設定温度に調整された状態で出荷していますが、設定温度を変更する場合は、取扱説明書をご参照ください。)
- ミキシングバルブは、冷水側が断水などで流入できない場合、温水側を閉止するよう動作しますが、温水を完全に閉止することは出来ませんので、温水の漏れ分が出口側に排出されます。この場合、僅かな量ですが、温水温度(熱水状態)で出口側に排出されますので、温度上昇に対する遮断装置や温水の供給温度を低めに設定するなどの安全対策を講じてください。
- 温水・給水システムへの安全確保のため、ミキシングバルブの温水側・冷水側には逆止弁を設置してください。但し、逆止弁を垂直配管に設置する場合は、下から上への流れとしてください。



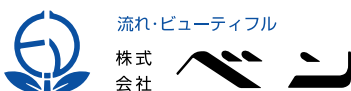
注. 呼び径15には循環水戻り口がありません。



注意

- 用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと事故の原因になることがあります。
- ご使用前に取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。取扱いを誤りますと故障や事故の原因になります。
- このカタログの記載内容は予告なしに変更することがあります。

このカタログの記載内容は平成20年4月現在のものです。



流れ・ビューティフル

株式会社

本社 〒146-0095

東京都大田区多摩川2-2-13

TEL 03(3759)0170 FAX 03(3759)1414

URL: <http://www.venn.co.jp>

東日本営業部

☆東京営業所 ☎03(3759)0171

☆西関東営業所 ☎042(772)8531

☆東関東営業所 ☎043(242)0171

☆北関東営業所 ☎048(663)8141

☆関越営業所 ☎027(252)4248

☆新潟出張所 ☎025(280)0978

☆仙台営業所 ☎022(293)7631

いわき出張所 ☎0246(36)7557

☆盛岡営業所 ☎019(697)7651

☆札幌営業所 ☎011(513)0141

西日本営業部

☆大阪営業所 ☎06(6325)1501

岡山出張所 ☎086(902)3060

☆名古屋営業所 ☎052(411)5840

静岡出張所 ☎054(286)8945

☆金沢営業所 ☎076(261)6989

☆広島営業所 ☎082(230)4511

☆福岡営業所 ☎092(291)2929

ISO9001

認証工場

08. 04. KO